UENO ZOOLOGICAL GARDENS
恩賜上野動物園情報

令和７年８月７日
建設局
(公財)東京動物園協会

千葉市、名古屋市、京都市と同時発表しています

ニシローランドゴリラを移動します

恩賜上野動物園（園長　福田豊）では、動物園どうしで協力しながら公益社団法人日本動物園水族館協会生物多様性委員会のニシローランドゴリラの種管理計画にもとづき、共同繁殖に取り組んでいます。このたび、当園から１頭を送り出し、２頭を各地の飼育園から受け入れることになりましたので、お知らせします。

１．移動するニシローランドゴリラ

【当園から千葉市動物公園（千葉県千葉市）へ】

名　　前　**モモカ**
性　　別　メス
生年月日　2013年４月24日　恩賜上野動物園生まれ

【京都市動物園（京都府京都市）から当園へ】

名　　前　**ゲンタロウ**
性　　別　オス
生年月日　2011 年 12 月 21 日　京都市動物園生まれ

【東山動植物園（愛知県名古屋市）から当園へ】

名　　前　**アニー**
性　　別　メス
生年月日　2013 年６月２日　東山動植物園生まれ

【千葉市動物公園へ移動する
ニシローランドゴリラ「モモカ」】
（撮影日：2025 年７月７日）

２．移動予定日

2025 年 10 月８日（水）から順次移動を開始します。
※動物の状況によっては、移動を延期または中止する場合があります。

【当園から千葉市動物公園（千葉県千葉市）へ】
2025年10月８日（水）

【京都市動物園（京都府京都市）から当園へ】
2025年10月27日（月）

【東山動植物園（愛知県名古屋市）から当園へ】
2025年11月４日（火）

【問い合わせ先】

（公財）東京動物園協会
【恩賜上野動物園】教育普及係　　金子・秋川　電話 03-3822-5811（直通）
建設局公園緑地部計画課　　渡部・奥山　電話 03-5320-5374（直通）・内線 41-257

３．経緯

現在、ニシローランドゴリラは国内で血縁関係のない個体が少なくなってきており、将来に渡って遺伝的な多様性を保つためにも、動物園どうしの協力がより重要になっています。本件は、各園館で飼育している個体間の遺伝的多様性を考慮し、当園から「モモカ」（メス）を千葉市動物公園へ送り出し、京都市動物園の「ゲンタロウ」（オス）と東山動植物園の「アニー」（メス）を当園に受け入れることにより、新たな群れを形成させながら繁殖を目指す試みです。

４．公開について

当園に受け入れるニシローランドゴリラの公開時期は、決まり次第、恩賜上野動物園公式サイト（東京ズーネット https://www.tokyo-zoo.net/zoo/ueno/）でお知らせします。

５．当園での飼育状況（2025 年８月７日現在）

７頭（オス２、メス５） ※今回送り出すモモカを含み、受け入れるゲンタロウとアニーは含みません。

６．国内の飼育状況（2025 年５月 15 日現在）

６園 19 頭（オス 10、メス９）

資料：飼育動物報告【（公社）日本動物園水族館協会】

７．取材について

動物の安全確保のため移動時の取材はできませんので、ご了承ください。

【参 考】

●ニシローランドゴリラ（霊長目　ヒト科）

（ワシントン条約附属書Ⅰ、IUCN レッドリスト：CR（近絶滅種）、東京都ズーストック種）

学　名　*Gorilla gorilla gorilla*

英　名　Western Lowland Gorilla

分　布　コンゴ、ガボン、カメルーンなどの熱帯林

生態等　頭胴長は 150～170cm、体重は 90～180kg。体色は黒色が基本ですが、褐色や灰色がかっていることが多く、オスは頭の毛が赤茶色の個体が多くいます。成獣のオスは、背中から太股にかけて体毛が白くなる「シルバーバック」になります。シルバーバックのオス１頭にメス数頭とその子どもたちからなる 10 頭前後の群れで生活しています。アフリカショウガやクズウコンなどの草木の他、果物、昆虫も食べます。

西アフリカで、約 31 万頭以下が生息していると推測されていますが、生息環境の破壊、病気、狩猟、気候変動で減少の危機にさらされています。

千葉市

記者発表資料

令和７年８月７日
都市局公園緑地部
動物公園
電話　２５２－７５６６

ニシゴリラ「モモカ」の搬入について

千葉市動物公園では、公益社団法人日本動物園水族館協会生物多様性委員会におけるニシゴリラの種管理計画にも基づき、協会加盟の動物園が相互に協力しながらゴリラの共同繁殖に取り組んでいます。

このたび、当園のオスとの繁殖を目標に、東京都恩賜上野動物園からメス１頭を搬入することになりましたので、お知らせします。

１　当園に搬入する動物について

（１）動物種
　　ニシゴリラ　メス

（２）愛称
　　「モモカ」

（３）生年月日
　　平成２５（２０１３）年４月２４日（１２歳）
　　東京都恩賜上野動物園生まれ

ニシゴリラ「モモカ」

２　搬入予定日

令和７年１０月８日（水）

※動物の状況によっては、搬入を延期または中止する場合があります。

３　経緯

当園では動物園同士で協力しながら公益社団法人日本動物園水族館協会生物多様性委員会のニシゴリラの種管理計画に基づき、共同繁殖に取り組んでいます。

今回の移動は、各園館で飼育している個体間の遺伝的多様性を考慮し、遺伝的に有益な組み合わせでの繁殖を目指すものです。

４　当園のニシゴリラ飼育状況

令和７年８月７日現在、「モンタ」（オス・１９８４年９月２５日生まれ）１頭の飼育展示を行っています。このたび、「モモカ」を搬入することにより、「モンタ」と「モモカ」２頭の飼育となります。

５　国内のニシゴリラ飼育状況

６園館　オス１０頭　メス９頭　　計１９頭

（公益社団法人日本動物園水族館協会　飼育動物報告　令和７年５月１５日更新）

＜参考＞

１　ニシゴリラ（ニシローランドゴリラ）について

・英名　　Western Lowland Gorilla
・学名　　*Gorilla gorilla gorilla*
・分類　　霊長目（サル目）　ヒト科
・生息地　アフリカ西部の熱帯雨林
・体重　　オス　１５０～２５０kg　メス　８０～１２０kg
・体長　　オス　１６０～１８０cm　メス　１２０～１５０cm
・食べ物　草の葉や茎、果実、昆虫など
・保護状況　ＩＵＣＮレッドリスト絶滅危惧種ＣＲ
　　ワシントン条約附属書Ｉ表
・特徴　　シルバーバックと呼ばれるオスをリーダーとして、血縁関係のないメスとその子どもを含め、５～１０頭の群れを形成します。地上、樹上両用の生活様式を持ちますが、大人のオスはほぼ地上で過ごします。
　　歩く際には第１関節と第２関節の間を地面につける独特の４足歩行（ナックルウォーク）をします。木に登ったり、低木や葉を利用したベッドを作ったりします。皮膚の色は黒色、毛色は茶～灰色です。毛質は短毛でやや粗いです。

２　今回の搬入に伴う他園での移動について

ゲンタロウ（オス　１３歳）
　搬出元　京都市動物園　　搬出先　東京都恩賜上野動物園
アニー（メス　１２歳）
　搬出元　名古屋市東山動物園　　搬出先　東京都恩賜上野動物園

３　公益社団法人日本動物園水族館協　生物多様性委員会

公益社団法人日本動物園水族館協生物多様性委員会では、絶滅の恐れのある世界の野生動物の中から、日本の動物園・水族館が主体になって守るべき動物、約１５０種を選び、種の保存対象種としています。

東山動植物園 Higashiyama ZOO & BOTANICAL GARDENS

データあり

令和７年８月７日

市政記者クラブ　様

東山総合公園
担当 動物園　茶谷・永田
ＴＥＬ　７８２－２１１１

ニシゴリラが転出します

ニシゴリラの「アニー」が繁殖を目的としたブリーディングローンにより転出しますので、下記のとおりお知らせします。今回の転出で東山動植物園が飼育するニシゴリラは４頭（オス２頭、メス２頭）になります。

なお、本件は東京都、千葉市動物公園、京都市動物園と同時発表します。

記

１　転出するニシゴリラ

名　　前：アニー
性　　別：メス
年　　齢：12 歳（2013 年６月２日　東山動植物園生まれ）
転 出 先：東京都恩賜上野動物園

２　転出予定日

令和７年 11 月４日（火）
※動物の体調等により移動を延期または中止する場合があります。

３　転出理由

公益社団法人日本動物園水族館協会における「ニシゴリラ管理計画」に基づき、京都市動物園から上野動物園に移動する「ゲンタロウ」との間で繁殖を目指します。

４　取材について

動物搬出時には撮影ができませんのでご了承ください。
なお、写真等が必要な場合にはご相談ください。

■国内のニシゴリラ飼育頭数（2024 年末時点）

6 施設 20 頭（オス 10 頭、メス 10 頭）

■ニシゴリラ（ニシローランドゴリラ）（霊長目 ヒト科）

学　　名：*Gorilla gorilla gorilla*
英　　名：Western Lowland Gorilla
分　　布：コンゴ、ガボン、カメルーン等の熱帯林
形　　態：体の大きさは」90㎏～180㎏で、頭胴長は150㎝～170㎝。体色は黒色が基本で、褐色や灰色がかることも多く、オスは頭の毛が赤茶色の個体が多い。成獣のオスは、背中から太股にかけて体毛が白くなる「シルバーバック」になる。
生 態 等：シルバーバックのオス 1 頭にメス数頭とその子供たちからなる 10 頭前後の群れで生活している。メスは7歳で性成熟し、妊娠期間は280日。アフリカショウガ、クズウコン等の草木のほか、果物、昆虫も食べる。ニシアフリカで、約 31 万頭が生息していると推定されているが、商業目的の密猟、エボラ出血熱の脅威、生息環境破壊、気候変動などにより生息数減少の危機にさらされている。
保　　全：ワシントン条約附属書Ⅰ表、ＩＵＣＮレッドリスト：CR（深刻な危機）

【写　真】※写真データが必要な場合はご連絡ください。

転出するニシゴリラ（アニー）：令和 7 年 4 月 16 日撮影

京都市
CITY OF KYOTO

＜報道発表資料＞
（東京都・名古屋市・千葉市同時）

令和７年８月７日
京都市文化市民局動物園

京都市動物園

ニシゴリラの移動について

京都市動物園では、日本動物園水族館協会（JAZA）のニシゴリラ管理計画に基づき、共同繁殖に取り組んでいます。このたび、当園の『ゲンタロウ』が繁殖を目的に、恩賜上野動物園へ移動することになりましたので、お知らせします。

【移動する個体と移動先】

愛称	性別	生年月日	現在の飼育園館	移動先	移動日
ゲンタロウ	オス	2011 年 12 月 21 日	京都市動物園	恩賜上野動物園	10 月 27 日
アニー	メス	2013 年 6 月 2 日	東山動植物園	恩賜上野動物園	11 月 4 日
モモカ	メス	2013 年 4 月 24 日	恩賜上野動物園	千葉市動物公園	10 月 8 日

・動物の体調等により、移動日は変更になることがあります。

【移動の目的】

・ゲンタロウとアニーは、現在国内では数少ない繁殖可能な組み合わせであり、両個体とも繁殖適齢期に達したため、恩賜上野動物園で繁殖を目指すこととなりました。
なおゲンタロウとアニーは、恩賜上野動物園がそれぞれの個体の所有者である、千葉市動物公園及び東山動植物園からブリーディングローン（繁殖を目的とした貸借契約）により、借り受けます。

・モモカは、千葉市動物公園にてモンタ（オス、1984 年 9 月 25 日生まれ）との繁殖を試みます。モンタは高齢ではありますが、血縁個体が増えている国内のゴリラの個体群において、血統的に希少であることから繁殖適齢期に達しており、千葉市動物公園所有のモモカとの繁殖を試みることとなりました。

【当園での飼育状況】
令和７年８月７日現在、４頭（オス３頭、メス１頭）を飼育しています。 ※今回搬出するゲンタロウを含みます。

【国内飼育状況】
令和７年５月１５日現在、国内６施設で１９頭（オス１０頭、メス９頭）が飼育されています。

（参考）ニシゴリラ（ニシローランドゴリラ）
英名：Western Lowland Gorilla
学名：*Gorilla gorilla gorilla*
西アフリカの熱帯雨林に生息しており、繊維質の多いものから果実まで多様な植物の他、シロアリなどの昆虫も食す。雄は成長すると背中が銀白色になりシルバーバックと呼ばれ、数頭の雌とその子どもからなる群れを作る。生息地の環境破壊と密猟により減し、ワシントン条約付属書Ⅰ（絶滅の恐れが最も高く、特に厳重に取引が規制されている種）に指定されている希少種で、その繁殖が大きな課題となっている。

【お問合せ先】
京都市文化市民局動物園総務課
電話：０７５－７７１－０２１０